

第 1 回洲本市まち・ひと・しごと地域創生本部会議等での意見・提案

及びそれらに対する取り組み（施策・事業）案

No	意見・提案	取り組み（施策・事業）案
地域産業力の強化		
1	増加傾向にある外国人観光客に対応できるプロフェッショナル人材を育成する	専門スキル（技能）を有する人材の育成に努める。 さらに、外国人旅行者を呼び込むため、観光案内板の多言語化表示やスマートフォンなどの情報端末の利便性向上を図るため、観光施設に無料Wi-Fi設備などを整備する
2	創業時・創業後に支援する	商工会議所などの関係機関と連携して、創業支援事業を推進する
3	商店・オフィスの誘致を図る	企業誘致促進事業の一環として推進する
4	経営指導の専門家を招聘する	セミナーや研修会の機会を設けるとともに、費用の一部を助成する
5	労働力人口の減少を見据えた上で、農業体制の維持を図る	新規就農者への支援に加え、就農希望者の研修受け入れを円滑にするためのプロ農家の育成にも努める
6	新規就農者・農家を支援する	
7	お洒落な農家・酪農家像を描く	農産物の生産・販売に留まらず、新たな付加価値を生み出す6次産業化の取り組みを進め、新規メニューの開発などを行う
情報発信力の強化		
8	広報・情報発信のあり方を検討する	SNSの活用、外国語パンフレットの作成、大都市圏でのPR活動など、本市の知名度を向上する機会を増やす。 また、観光、特産物、移住促進、企業誘致などに関し、官民連携して行う
9	地域の魅力を発信する	
10	広報専門員を設置する	
11	島外進出者に対し、帰島を呼びかける	就職前学生に対して、就職をテーマにUターン者の声などを掲載した「広報すもと」号外等を配布し、帰島を呼びかけるとともに、実際の企業紹介では、QRコードなどを使って、ホームページやSNSへの円滑な誘導を行う
12	自治会の協力を得る	
交流の促進		
13	好立地を生かし、交流を促進する	イベント情報をこれまで以上に発信するとともに、まちあるきなどの滞在型・体験型の観光メニューを増やす
14	「食」を活かした交流拠点の創出を図る	洲本温泉をはじめ、市内宿泊客に農漁業体験や新鮮朝市を提供するなど、観光業との連携を強化するとともに、日帰りによる農林漁業体験、定期的な滞在型市民農園の利用などを促す
15	他地区の成功事例を調査する	情報収集に努め、効果が期待できれば、本市でも取り組みを行う
教育の充実		
16	ふるさとへの愛着を育む	歴史・文化教育を通して、地域に対する誇りと愛着を育む機会を確保する
17	楽しいまちづくりを進める	トップアスリートに参加いただくアスリートネットワーク事業など、子どもたちに夢と希望を与えられる取り組みを推進する
その他		
18	淡路島全体で人口を増やす方法を考える	広域行政事務組合や定住自立圏構想のような基礎自治体としての区域に制限されない機会を利用して協議を深め、連携を図る
19	人口減少に対する警鐘を鳴らし続ける	さまざまな機会を捉え、情報発信に努める